

生方記念文庫 第3回企画展

パンの殿様

と き あきら
土岐章

～生方家の書簡から見た土岐家14代当主
土岐章子爵の沼田への思い～



章が大正13年(1924)に東京渋谷に建て沼田公園に移築された旧土岐邸洋館(生方記念文庫東隣に再移築中)

2020年
1/10 (金)
▼
3/23 (月)



土岐章子爵は、明治25年(1892)に旧沼田藩主土岐頼知の子として東京に生まれました。東京帝国大学で発酵学を学び、卒業後にパンの製造販売を試みた際に、木村屋などの日本のパン業界との繋がりを得ました。

章は無類のパン好きだったことから「パンの殿様」と世間から呼ばれました。

その後、ハチブドー酒を一手に販売していた近藤商会に入り、発酵学の研究の為、ドイツへ派遣されます。ワインやドイツ料理も好きでした。生方家に残された書簡をもとに、章の生涯と沼田への思いを紹介します。



土岐家14代当主土岐章子爵

生方記念文庫

〒378-0047 沼田市上之町199番地1 / TEL&FAX 0278-22-3110 / 開館時間 9:30-17:00 / 休館日 水曜日、1月14日(火)、2月13日(火)、2月25日(火)、3月19日(木) / 観覧料 大人110円(20名以上の団体料金60円) 中学生以下は無料、障害者手帳等をお持ちの方および付き添いの方1名は無料。 / 主催 沼田市教育委員会